

こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします

いちばんはじめの
イースター



ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Janie Forest

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki
しゅっぱんしゃ
出版社: Lyn Doerksen

60話の第54話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

まよお たにん う かせ はなし また まよお
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

そのおんなの人は、丘の上で、
じっと立ったまま。たくさんの人
があつまって、ザワザワしていま
すね。かの女の目は、なみだで
いっぱい。おそろしいことが、
おこっているところを、じっ
と見あげています。かの女
のむすこは、死にかけてい
るのです。そう、おかあさん
マリアは、そのちかくで、
むすこのイエスさまがクギ
でうたれ、十字架にか
けられているのを、
じっと立って見てい
ました。



1

どうして、こんなことがおこったの
でしょう。どうして、すばらしい生
き方をなさったイエスさまが、その
ようなひどいおわりかたをされるの
ですか？

どうして、神さまは、
じぶんの子イエスさま
が、十字架上でクギで
うたれて、死んでし
まってもいいと、言われたのでしよ
う？イエスさまは、自分がだれで
あるかを、まちがわれたのですか？
それとも、神さまのごけいかくが、
うまくいかなかったからでしょ
うか？



2



いいえ、けっして神さまのごけいかくが、うまいかなかったのじゃありません。イエスさまが、なにかまちがったことを、されたのでもないのです。イエスさまは、とても悪いわたしたち人間のために、ころされてしまうだろうって、はじめからわかっていらっしやいました。イエスさまが、まだ赤ちゃんだったとき、シメオンというおじいさんが、マリアにこう言ったことがありました。「しょうらい、かなしいことがあるよ。」

3



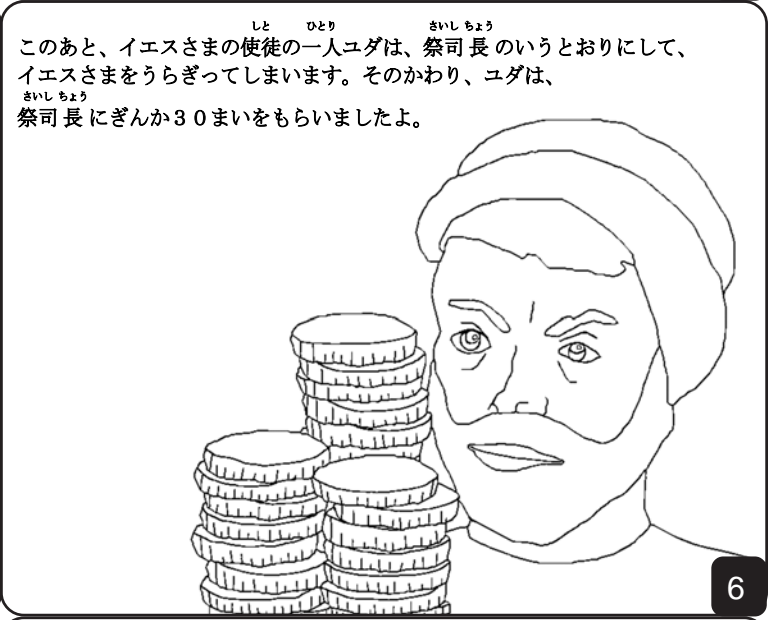
イエスさまが、ころされる何日かまえのことです。ひとりの女の人が、イエスさまの足に、よいかおりのするこう油を、ふりかけました。「えっ、そんなことするなんて、お金のむだだよ。」使徒たちは、ブツブツもんくを言いました。

4



そのとき、イエスさまは言われました。「いや、この人はわたしに、よいことをしてくれたんだよ。わたしが死んで、おはかに入るじゅんぴを、してくれているのだ。」イエスさまは、なんてへんなことを言われるのでしょうか！

5



このあと、イエスさまの使徒の一人ユダは、祭司長のいうとおりにして、イエスさまをうらぎってしまいます。そのかわり、ユダは、祭司長にぎんか30まいをもらいましたよ。

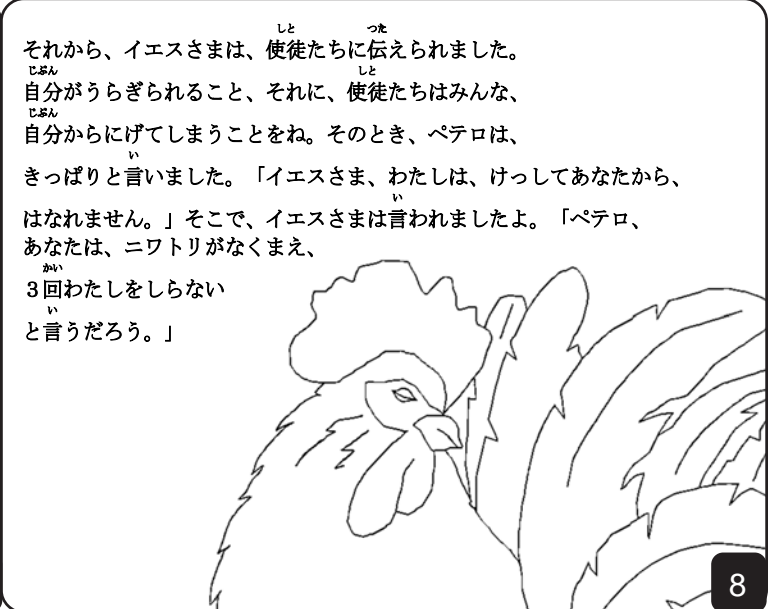
6



さて、ユダヤ人のすぎこしまつりのときです。イエスさまは、使徒たちといっしょに、さいごのしよくじをされました。そこで、イエスさまは、使徒たちに神さまのすばらしいさや、神さまを愛する人々へのやくそくについて、おはなしされました。そして、イエスさまは、パンとぶどうしゅをとり、使徒たちに、わけあたえられました。これらのことは、イエスさまの体と血によって、わたしたちの罪がゆるさ

れることを、使徒たちに、おもいだしてもらうためでした。

7



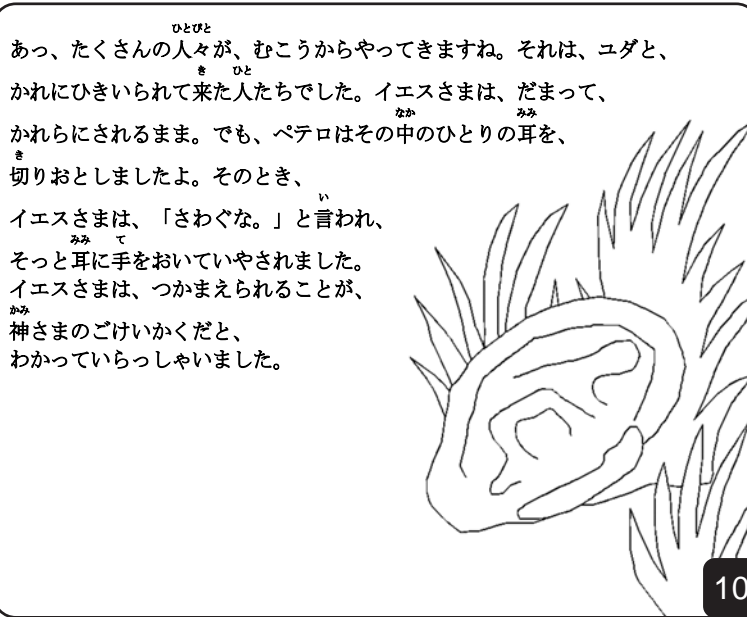
それから、イエスさまは、使徒たちに伝えられました。自分がうらぎられること、それに、使徒たちはみんな、自分からにげてしまうことをね。そのとき、ペテロは、きっぱりと言いました。「イエスさま、わたしは、けっしてあなたから、はなれません。」そこで、イエスさまは言われましたよ。「ペテロ、あなたは、ニワトリがなくまえ、3回わたしをしらないと言うだろう。」

8



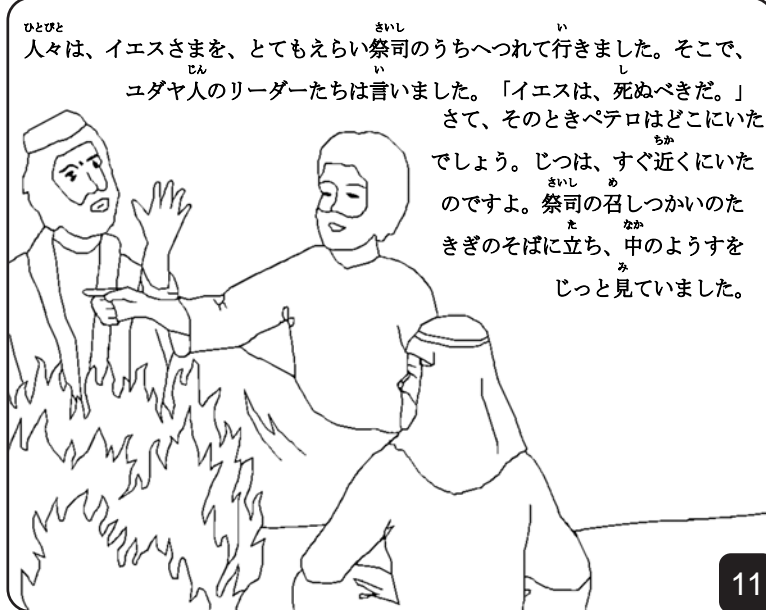
そのよるおそく、イエスさまは、ゲッセマネの^いにわへ、おいのりに行かれました。おやおや、イエスさまといっしょに、おいのりに行った使徒たちは、ぐっすりねむってしまったようです。でもイエスさまは、いのりつづけられています。「・・・ああ、わたしの父よ、もし、できることでしたら、どうかこのさかずきを、わたしからすぎらせてください。けれども、わたしのおもいではなく、みこころのままになさってください。」

9



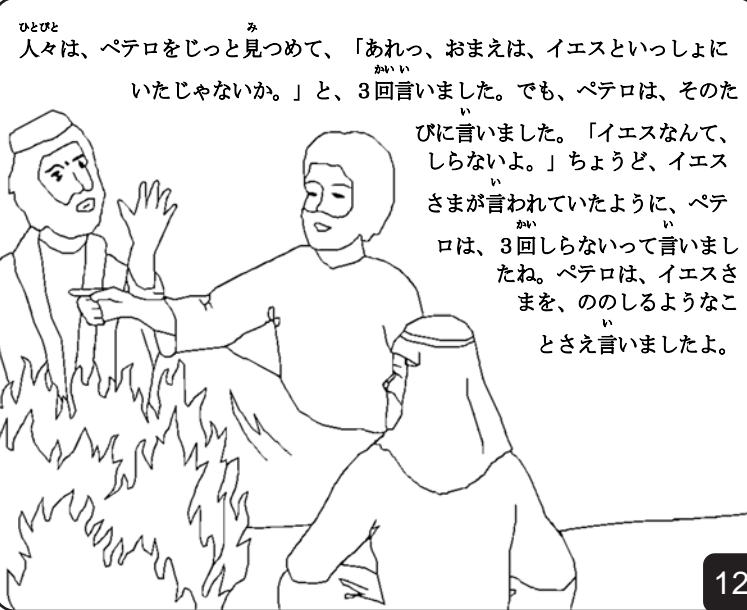
あつ、たくさん^{ひとびと}の人々が、むこうからやってきますね。それは、ユダと、かれにひきいられて来た人々たちでした。イエスさまは、だまって、かれらにされるまま。でも、ペテロはその中のひとりの^な耳を、切りおとしましたよ。そのとき、イエスさまは、「さぐな。」と言われ、そつと耳に手をおいていやされました。イエスさまは、つかまえられることが、神さまのごけいかくだと、わかっていらつしやいました。

10



ひとびと人々は、イエスさまを、とてもえらい祭司のうちへつれて行きました。そこで、ユダヤ人のリーダーたちは言いました。「イエスは、死ぬべきだ。」さて、そのときペテロはどこにいたでしょう。じつは、すぐ近くにいたのですよ。祭司の召しつかいのたきぎのそばに立ち、中^{なか}のようすをじつと見ていました。

11



ひとびと人々は、ペテロをじつと見つめて、「あれっ、おまえは、イエスといっしょにいたじゃないか。」と、3回言いました。でも、ペテロは、そのたびに言いました。「イエスなんて、しらないよ。」ちょうど、イエスさまが言われていたように、ペテロは、3回しらないって言いましたね。ペテロは、イエスさまを、ののしるようなことさえ言いましたよ。

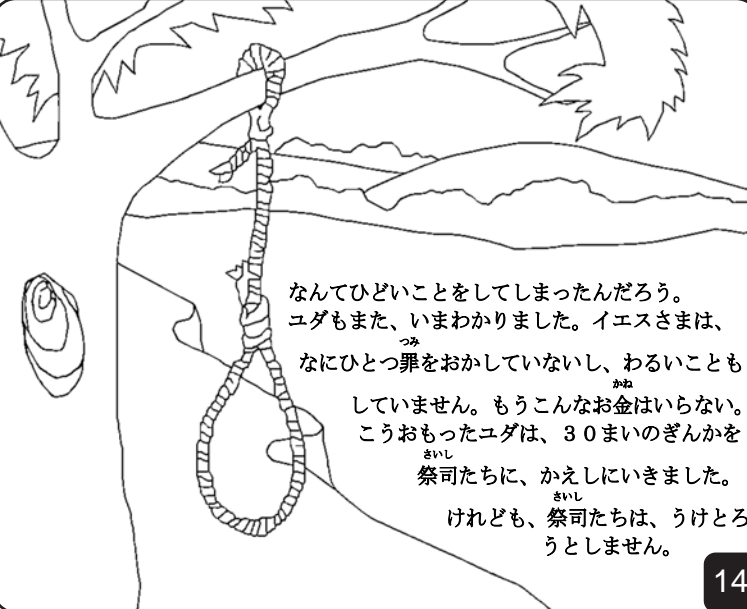
12



コケコッコー

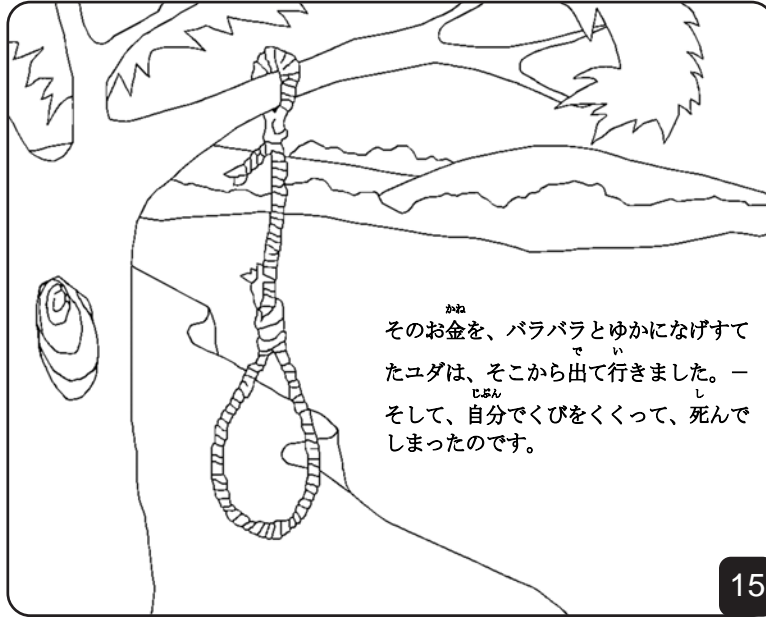
コケコッコー。ちょうどそのとき、にわとりがなきました。そのこえは、まるで神さまのこえのよう。イエスさまの言われたとおりにになりましたね。イエスさまのことばをおもいだしたペテロは、いつまでもいつまでも、はげしく泣きつづけました。

13



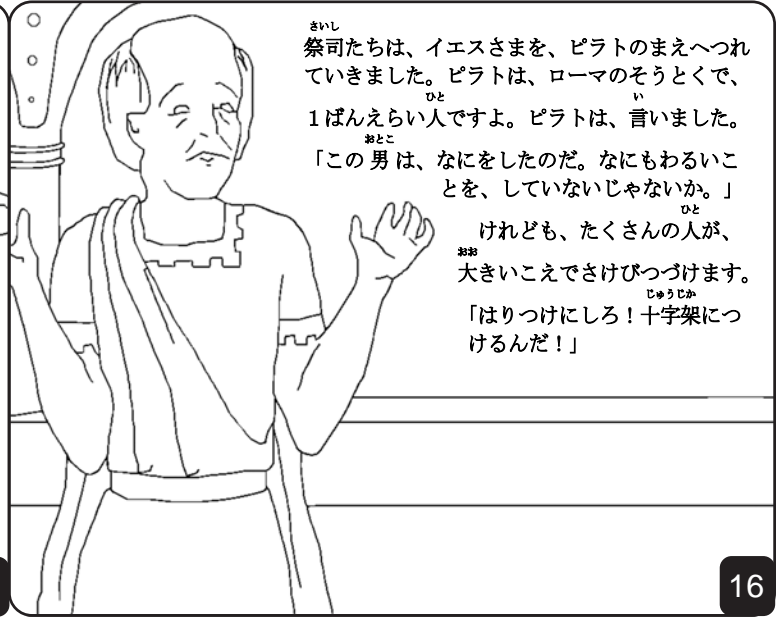
なんてひどいことをしてしまったんだろう。ユダもまた、いまわかりました。イエスさまは、なにひとつ罪をおかしていないし、わるいこともしていません。もうこんなお金はいらぬ。こうおもったユダは、30まいのぎんかを祭司たちに、かえしにいきました。けれども、祭司たちは、うけとろうとしません。

14



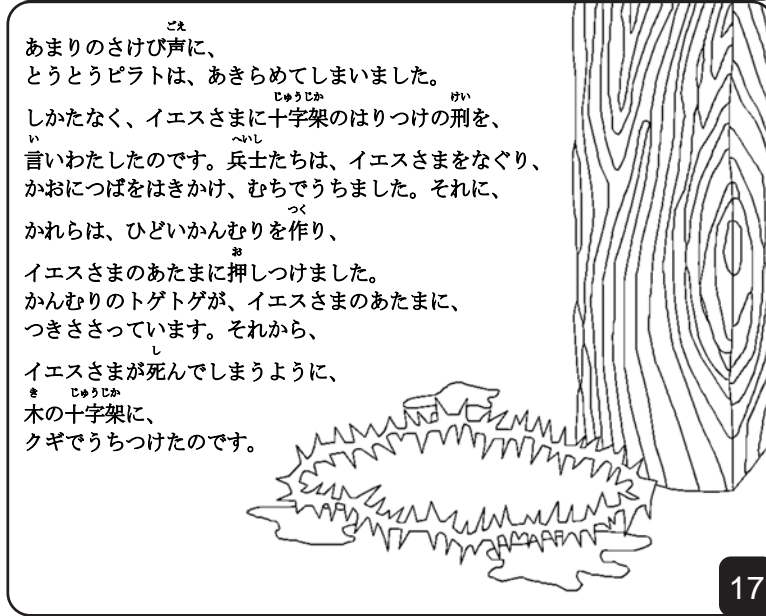
そのお金を、バラバラとゆかになげすてたユダは、そこから出て行きました。—そして、自分でくびをくくって、死んでしまったのです。

15



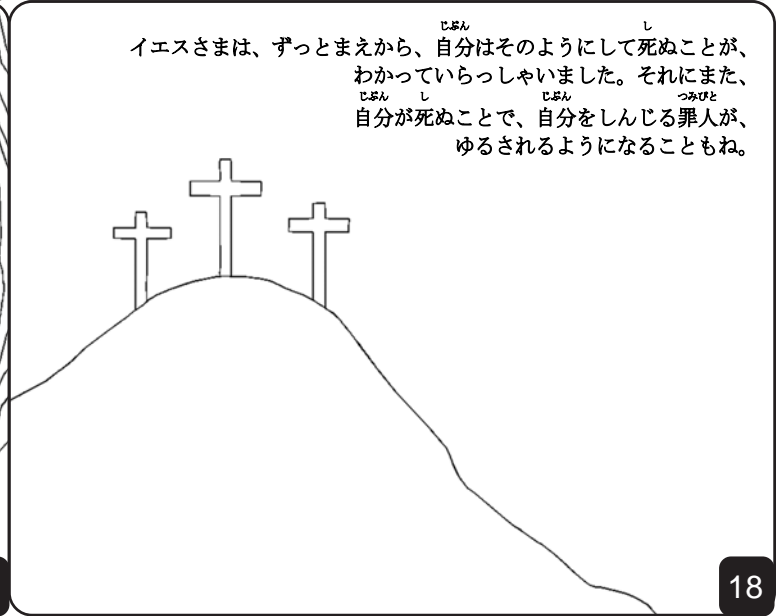
祭司たちは、イエスさまを、ピラトのまえへつれていきました。ピラトは、ローマのそうとくで、1ばんえらい人ですよ。ピラトは、言いました。「この男は、なにをしたのだ。なにもわるいことを、していないじゃないか。」けれども、たくさんの人が、大きいこえでさげびつづけます。「はりつけにしる！十字架につけるんだ！」

16



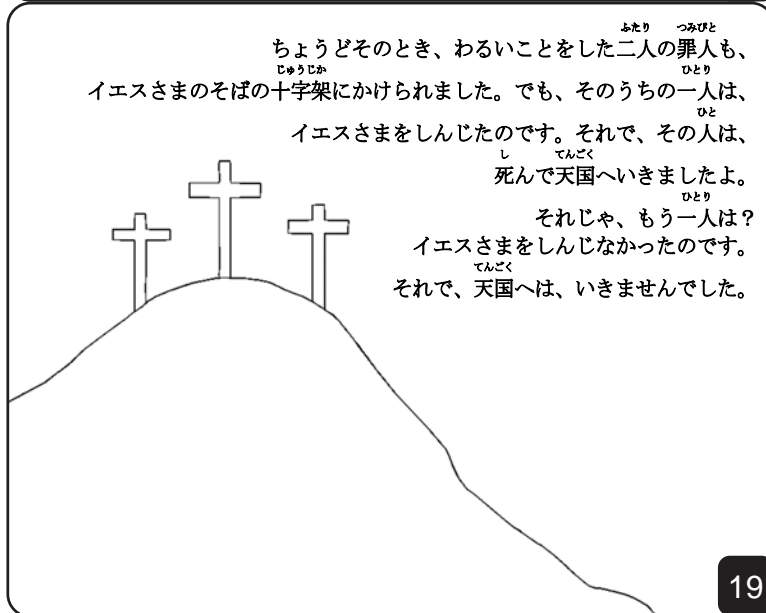
あまりのさげび声に、とうとうピラトは、あきらめてしまいました。しかたなく、イエスさまに十字架のはりつけの刑を、言いわたしたのです。兵士たちは、イエスさまをなぐり、かおにつばをはきかけ、むちでうちました。それにかかれらは、ひどいかんむりを作り、イエスさまのあたまに押しつけました。かんむりのトゲトゲが、イエスさまのあたまにつきささっています。それから、イエスさまが死んでしまうように、木の十字架に、クギでうちつけたのです。

17



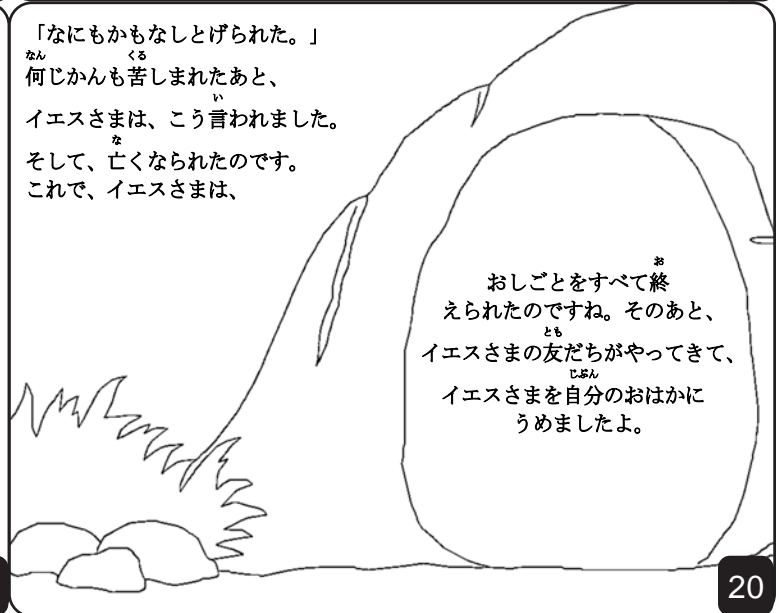
イエスさまは、ずっとまえから、自分はそのようにして死ぬことが、わかっていらっしやいました。それにまた、自分が死ぬことで、自分をしんじる罪人が、ゆるされるようになることもね。

18



ちょうどそのとき、わるいことをした二人の罪人も、イエスさまのそばの十字架にかけられました。でも、そのうちの一人は、イエスさまをしんじたのです。それで、その人は、死んで天国へいきましたよ。それじゃ、もう一人は？ イエスさまをしんじなかったのです。それで、天国へは、いきませんでした。

19



「なにもかもなしとげられた。」
何じかんも苦しめたあと、
イエスさまは、こう言われました。
そして、亡くなられたのです。
これで、イエスさまは、

おしごとをすべて終えられたのですね。そのあと、イエスさまの友だちがやってきて、イエスさまを自分のおほかにうめましたよ。

20

ローマの兵士たちが、イエスさまのおはかの入り口をふさぎ、見はっていますね。いまや、だれもおはかに入れないし、もちろん、出ることもできませんよ。



21

さて、これでこのおはなしは、おしまいかな。もし、そうだったら、かなしいですね。いえいえ、おしまいじゃありません。神さまは、なにかすばらしいことを、してくだしました。じつは、イエスさまは死んだままでは、なかったのです。



22

その週のはじめの日です。あさはやく、イエスさまの使徒たちが、おはかへいってみると、あれあれ、まえにおいてあった石がありません。



23

ちかくに、ころがっています。そこで使徒たちは、おはかの中をのぞいてみました。イエスさまはどこでしょう。もういらっしやいませぬね。



24

そのイエスさまのおはかのそばで、ひとりの女の人が、しくしく泣きつづけていますよ。そこに、だれかあらわれたようです。だれでしょうか。あっ、イエスさま！ イエスさまが、来られたのです。



25

かの女は、大よろこび。みんなに、しらせなければ！ いそいで、みんなのところまで走ります。「イエスさまは、生きていらっしやる！ 死からよみがえられたよ！」



26

いちばんはじめの イースター

かみ み せいしよ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしよ しやう しやう
マタイによる福音書 26 章—28 章、
ふくいんしよ しやう しやう
ルカによる福音書 22 章—24 章
ふくいんしよ しやう しやう
ヨハネによる福音書 13 章—21 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。
しへん
詩篇 119:130

27

かみ わたし
神さまは、私たちがよくないことをしたことを、していらっしやいます。
かみ つみ
神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくいは、死です。

かみ わたし あい こ よ
神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいまし
た。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくだ
さったのです。イエスさまは、よみがえられ天国へ
もどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし わたし な
愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また
生きていらっしやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください
い。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あな
たといっしょにすることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、
たすけてください。アーメン
よくいんしよ
ヨハネによる福音書 3:16

まいにち、せいしよ かみ
まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！